

*Aladdin***脱衣所暖房機 保証書**

本書は、本書記載内容で無料修理をさせていただくことをお約束するものです。

保証期間中に故障が発生した場合は、本書をご準備のうえ、お買上げの販売店に修理をご依頼ください。

お買上げ年月日、販売店名など記入もれがありますと無効となります。必ずご確認いただき、記入のない場合はお買上げの販売店にお申し出ください。

本書は、再発行いたしませんので、大切に保管してください。商品をお買上げの販売店やメーカーへ送付した場合の送料等はおお客様の負担となります。

無料修理規定

- 1.取扱説明書・本体注意ラベルなどの注意書にしたがった正常な使用状態で、保証期間内に故障した場合にはお買上げの販売店が無料修理いたします。
- 2.保証期間内に故障して無料修理を受ける場合は、本書をご準備の上、お買上げの販売店にご依頼ください。この商品について出張修理をご希望の場合には、出張に関わる実費を申し受けます。
- 3.ご転居の場合は事前にお買上げの販売店にお問い合わせください。
- 4.ご贈答などで本書に記入してあるお買上げの販売店に修理がご依頼できない場合には、当社へお問い合わせください。
- 5.保証期間内でも、次の場合は有料修理となります。
(イ)使用上の誤り、または不当な修理や改造による故障・損傷。
(ロ)お買上げ後、落された場合などによる故障・損傷。
(ハ)火災・公害および地震・風水害その他天災地変・塩害・ガス害や異常電圧・指定外の使用電源などによる故障・損傷。
(ニ)一般家庭用以外(業務用の長時間使用、車輛、船舶への搭載など)に使用された場合の故障・損傷。
(ホ)業務用に使用されて生じた故障または損傷。
(ヘ)本書のご提示がない場合。
(ト)本書にお買上げ年月日・お客様名・販売店名の記入がない場合、または字句を書き換えられた場合。
- 6.本書は日本国内においてのみ有効です。Effective only in Japan.
- 7.本書は再発行いたしませんので、大切に保管してください。

●この保証書は本書に明示した期間・条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって保証書を発行している者(保証責任者)、及びそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後の修理等についてご不明の場合は、お買上げの販売店にお問い合わせください。

●保証期間経過後の修理または補修用性能部品の保有期間について、くわしくはアフターサービスの項をご覧ください。

日本エー・アイ・シー株式会社**「取扱説明書のダウンロード」「メールでのお問い合わせ」などはホームページをご活用ください。****aladdin-aic.com**(で検索してください。)**故障・修理の際の連絡先**

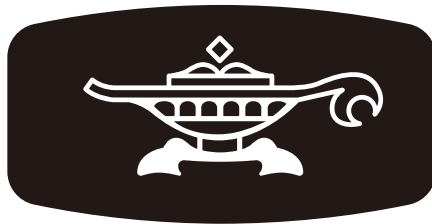
修理・故障などのアフターサービスについてご不明な点はお買上げの販売店か、右記へお問い合わせください。窓口の内容は予告なく変更させていただきます場合がございます。

日本エー・アイ・シー(株)
お客さま相談室**日本エー・アイ・シー株式会社**

フリーダイヤル

**0120-88-3090**受付時間：平日9：00 ～ 17：00
(土曜・日曜・祝日・夏季休暇・年末年始を除く)本社 〒675-2462兵庫県加西市別所町395番地
☎ 0790(44)1025 FAX0790(44)2191

2009：★

*Aladdin***脱衣所暖房機****取扱説明書****型式 ADH-G1200****保証書付**日本国内家庭用
Use only in Japan**お願い**

グラファイトヒーターは、ガラス製品のため、落したり衝撃を加えないよう充分注意してください。

このたびは、お買上げいただき、まことにありがとうございました。

ご使用の前にこの取扱説明書(保証書付)をよくお読みのうえ、ご家族全員で安全に正しくお使いください。

なお、お読みになった後は「工事説明書」と共に大切に保管し、必要なときにお役立てください。特に「安全上のご注意」は、ご使用前に必ずお読みください。

保証書は「お買上げ日・販売店名」などの記入を必ず確かめ、販売店からお受け取りください。

- この脱衣所暖房機は一般家庭用です。他の用途での使用はしないでください。思わぬ事故の原因となります。
- 地震・火災など緊急時や異常時には、直ちに電源プラグを抜き、ご使用を中止してください。

もくじ

ページ

ご使用の前に

安全上のご注意 …………… 1～3

使いかた

知っておいていただきたいこと…………… 4

各部のなまえ …………… 5～6

使いかた …………… 7～10

お手入れ・保証

お手入れのしかた…………… 11～12

故障かな?と思われたときは …………… 13

仕様 …………… 13

愛情点検 …………… 14

アフターサービスについて…………… 14

お客様の個人情報のお取り扱いについて … 14

保証書 …………… 裏表紙

ご使用前に

使いかた

お手入れ

保証

安全上のご注意

必ずお守りください

お使いになる人や他の人への危害・物的損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

■表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し説明しています。

 警告	この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。
 注意	この表示の欄は、「人が傷害を負う可能性や物的損害の発生が想定される」内容です。

■お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。

 は、してはいけない 「禁止」の内容です。	 一般的な禁止  ぬれ手禁止	 分解禁止  水ぬれ禁止	 接触禁止
 は、必ず実行していただく 「強制」の内容です。	 必ず行う	 電源プラグを抜く	

■ 据え付け時に注意すること

 警告(WARNING)	
 据え付けはお買上げの販売店または工事店に依頼する ●据え付け工事に不備があると感電や火災の原因となります。	 設置後は、本製品にがたつきや、外れかけがないか確認する ●本製品の落下によるけがや、振動・異常音の原因となります。
 電気工事を行う場合は、「電気設備技術基準」や「内線規定」に基づき、電気工事士の資格を持った人が行う ●接続が不適切な場合、感電・漏電・発熱・火災などの原因となります。	

■ 移設・修理時に注意すること

 警告(WARNING)	
 修理はお買上げの販売店または当社の「お客さま相談室」に依頼する ●修理技術者以外の方は、分解したり修理をしないでください。	 本製品を移設するときは、お買上げの販売店または工事店に依頼する ●据え付け工事に不備があると感電や火災の原因となります。

■ ご使用時に注意すること

 警告(WARNING)	
 本体の近くにスプレー缶や有機溶剤、危険物を置いて使用しない ●熱でスプレー缶内の圧力が上がり、爆発や火災の原因となります。	 本体の穴やすき間に指やピンや針金などの異物を入れない ●感電・けが・やけど、異常動作による故障・火災の原因となります。
 本体に衣類やタオルなどをかけたり、燃えやすい物の近くで使用しない ●故障・過熱・発火・火災の原因となります。	 本体の上に物をのせたり、ぶら下がったり、強い衝撃を与えたりしない ●本体が故障したり、落下・転倒によるけがの原因となります。
 電源コードや電源プラグが傷んだり、コンセントのさし込みがゆるいときは使用しない 電源コードや電源プラグが変形・変色・損傷している、電源コードの一部や電源プラグがいつもより熱い、電源コードを動かすと通電したりしなかったりする、またコンセントのさし込み口がゆるいときは使用しない。 ●感電・発火の原因となります。	 電源コードは途中で接続したり、延長コードの使用・タコ足配線をしない ●過熱して、火災や感電の原因となります。
	 長時間同じ部位を暖めない ●比較的低い温度でも長時間皮ふの同じ場所を暖めていると、低温やけどのおそれがあります。
 油煙が発生する場所や可燃性ガスの発生するもの(ガソリン、シンナー、ベンジン、揮発性のスプレーなど)の近くでは使用しない ●故障や引火による爆発や火災の原因となります。	 電源コードを乱暴に扱わない 傷つけたり、加工したり、高温部に近づけたり、無理に曲げたり、引っばったり、ねじったり、重い物をのせたり、束ねたり、挟み込んだりしない。 ●傷んだまま使用すると、感電・ショート・火災の原因となります。
 改造しない。また、修理技術者以外の方は、分解したり修理をしない ●故障・発火・感電・けがの原因となります。修理はお買上げの販売店または当社の「お客さま相談室」にご相談ください。	 ぬれた手で電源プラグを抜きさししない ●感電やけがをするおそれがあります。
 本体やリモコンに水をかけたり、カビ取り剤などをかけない。また、浴室など湿気の多い場所では使用しない ●故障や感電・発火・火災の原因となります。	 やけどのおそれあり。周囲の人が注意する 次のような方がお使いのときは、特に注意する。 ●乳幼児・皮ふ感覚の弱い方・お年寄り・ご病人 ●自分で操作できない方・深酒をされた方 ●疲労のはげしい方・ねむけをさそう薬(睡眠薬・かぜ薬など)を服用された方
 異常・故障時には、ただちに使用を中止する そのまま使用すると、火災、感電、けがに至るおそれがあります。 ●電源コードや電源プラグが変形・変色・破損している。 ●電源コードや電源プラグ、本体などが異常に熱い。 ●電源コードを動かすと、通電したりしなかったりする。 ●こげ臭いニオイがする。 ●ガードや本体が変形している。 ※すぐに電源プラグを抜いて、お買上げの販売店へ点検、修理を依頼してください。	 電池やリモコンは子供の手の届かないところに置く ●万一、飲み込んだ場合は、直に医師にご相談ください。また、子供がリモコンから電池を取り出さないようにご注意ください。
	 電源プラグのほこりやごみを定期的に取り ●湿気などで絶縁不良となり、火災の原因となります。

ご使用前に

安全上のご注意

必ずお守りください

⚠ 警告(WARNING)

- 

電源は、交流100Vを使用する。また、電源プラグは、コンセントの奥まで確実にさし込む

 - さし込みが不完全ですと、感電や発熱による火災の原因となります。
- 

電源は定格15A以上のコンセントを単独で使用する

 - 他の器具と併用すると、コンセント部が異常発熱して発火し火災に至るおそれがあります。
- 

電源プラグをコンセントから抜くときは、必ず運転を停止してから抜く

 - プラグの刃やコンセントが傷んで、火災の原因となります。
- 

お手入れを行うときは、本体がさめてから電源プラグを抜いて行う

 - 感電・やけど・けがの原因となります。

⚠ 注意(CAUTION)

- 

業務用途・特殊用途には使用しない

 - 本製品は一般家庭用です。業務用途や食品、精密機器、美術品の保存、動植物の飼育・栽培などの特殊用途には使用しないでください。
- 

高温になる場所（周囲の温度が40℃以上）では暖房運転をしない

 - 故障の原因となります。
- 

雷が発生しているときは運転を中止し、電源プラグにはさわらない

 - 感電のおそれがあります。
- 

運転中はヒーターを直接見つめない

 - ヒーターを長時間見つめると、目に悪影響を与えよくありません。
- 

ヒーターの熱を直接受ける場所に物を置かない

 - 変色や変形、火災の原因となります。
- 

本体に、本製品以外のフィルターを取り付けて使用しない

 - 故障や火災の原因となります。
- 

フィルターを取り外したまま使用したり、吹出口やフィルターを塞いで使用しない

 - 故障や火災の原因となります。
- 

衣類乾燥など他の用途に使用しない

 - 過熱して発火する原因となります。
- 

涼風を長時間身体にあてない

 - 健康を害するおそれがあります。
- 

運転中や運転停止後しばらくはガードなどの高温部に触れない

 - やけどの原因となります。
- 

人感センサー運転中は脱衣室や浴室のドアを閉める

 - 人感センサーが反応し、運転が再開する場合があります。
- 

本体のお手入れを行うときは、足元に注意して行う

 - 台などを使用する場合は、足元が不安定にならないよう特に注意してください。
- 

電源プラグを抜くときは、必ず電源プラグを持って抜く

 - 感電やショートして発火するおそれがあります。
- 

長期間使用しないときは、電源プラグを抜く

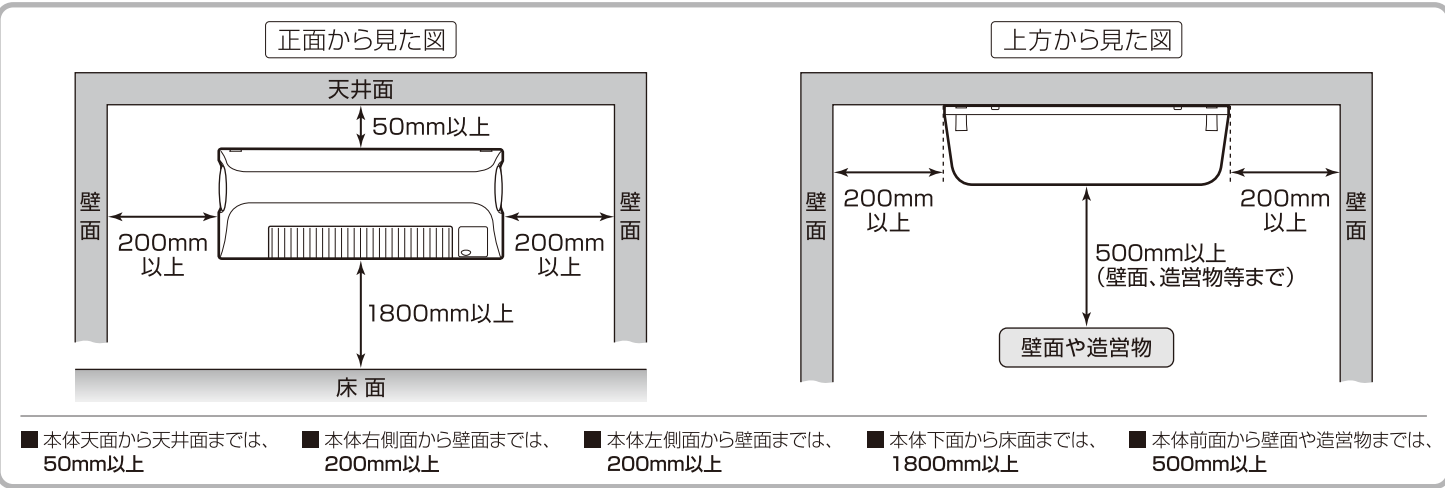
 - けがややけど、絶縁劣化による感電・漏電火災の原因となります。

知っておいていただきたいこと

使用場所と取り扱いについて

お願い

- ご使用前に本製品にがたつきや、外れかけがないか確認してください。
- 本体に衣類やタオルなどをかけたり、燃えやすい物の近くで使用したりしないでください。
- ヒーターの熱を直接受ける場所に物を置かないでください。
- 高温になる場所（周囲の温度が40℃以上）では使用しないでください
- 直射日光の当たる場所では使用しないでください。
- 燃えやすい物や造営物（棚や乾燥機など）、壁面などから必ず下図に示す距離を取って使用してください。規定のスペースが確保できていない場合、過熱による変形・変色や人感センサーが誤検知する原因となります。
- 人感センサーの検知範囲については、（人感センサー運転時のお願い）P8ページ）をご参照ください。



温度過昇防止機能について

- 本製品は温度過昇防止装置のはたらきにより、本体内部が過熱すると自動で運転を制御します。
- ※温度過昇防止機能がはたらくと、暖房(強)運転中の場合は、クリーニングランプ点灯と同時に暖房(弱)に切り替わり、さらに運転を続けると“ピーピーピー”と警告音が鳴り、クリーニングランプと暖房(強)ランプが点滅し、運転を停止する場合があります。この場合は、全てのボタン動作が無効となり、本体冷却のための送風運転を行います。
- エラーを解除するときは、送風運転終了後、本体側の「暖房ボタン」と「停止ボタン」を同時に押してください。**
- *リモコンでは作動しません。*送風運転中は電源プラグを抜かないでください。
- ※運転を再開するときは、本体が十分冷めてから原因を取り除き、運転を再開してください。

温度過昇防止機能がはたらく主な原因	
● 本体にタオル・衣類・洗濯物などをかけている	● 高温になる場所や、直射日光の当たる場所で使用している
● 近くで他の暖房機器を使用している	● フィルターが汚れている
● 本体の近くに障害物がある	

切り忘れ防止機能について

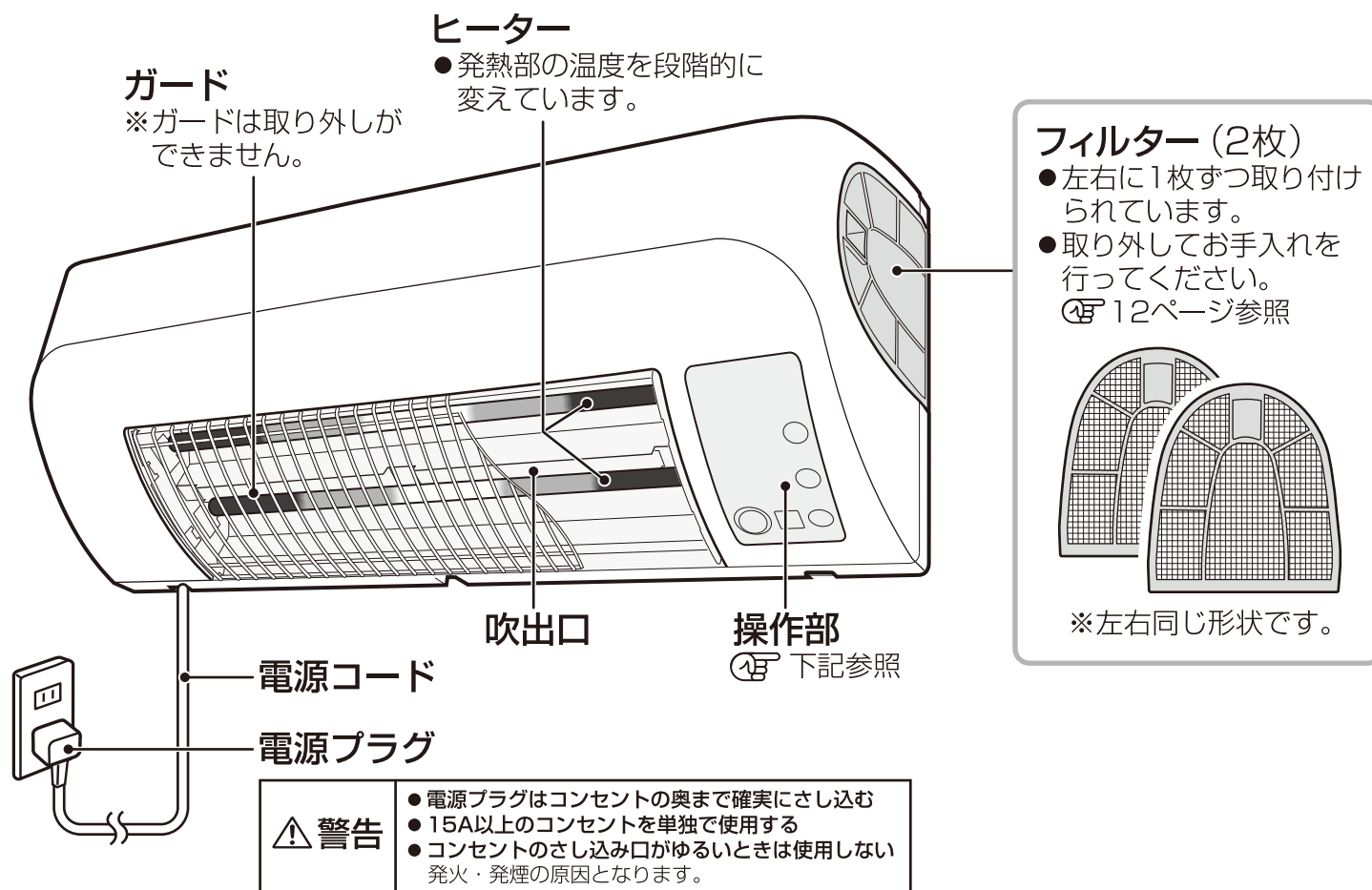
- 本製品は切り忘れ防止のため、運転を開始すると自動で切タイマーが設定され、切タイマーランプ「3h」が点灯し、3時間経過すると自動で運転を停止します。
- ※“ピー”とお知らせ音が鳴り、運転を停止します。
- ※運転中に「切タイマーボタン」を押すと運転経過時間がリセットされます。

ご使用前に
使いた

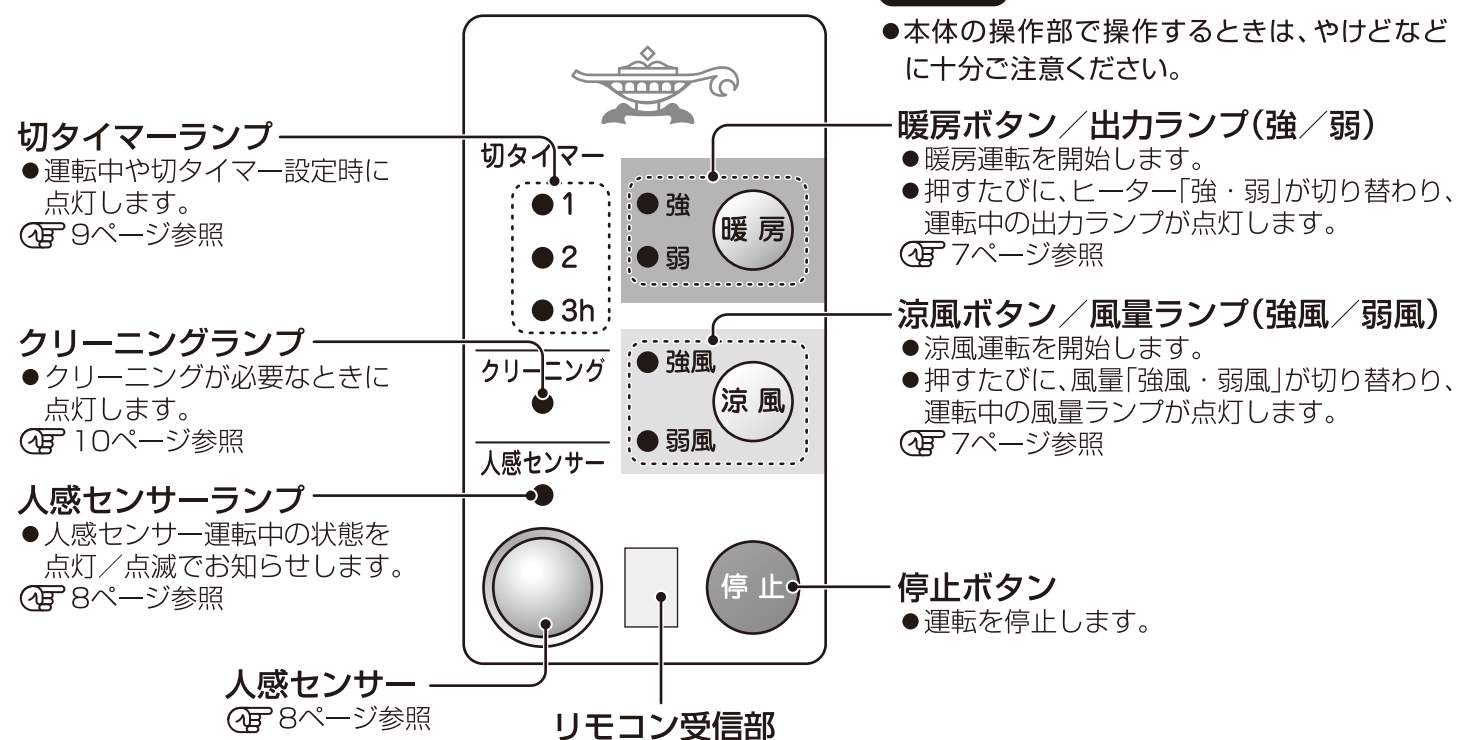
各部のなまえ

本体

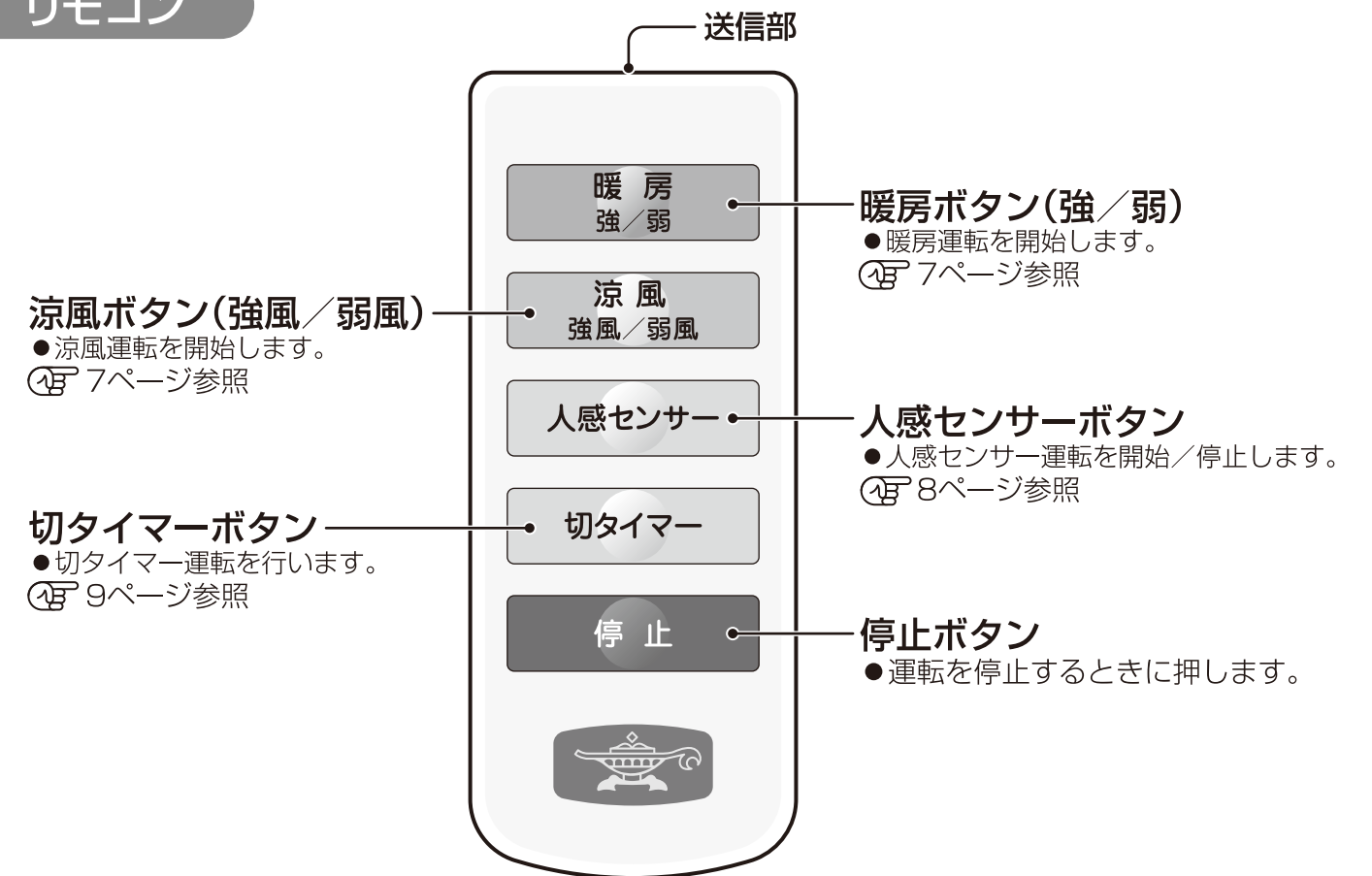
※本製品を据え付けるときは、別紙「ADH-G1200 工事説明書」をご参照の上、必ずお買上げの販売店または工事店に依頼してください。



操作部



リモコン



●リモコンを操作するときは、ボタンの中心を押して操作してください。
●送信部を本体のリモコン受信部に向けて操作してください。正しく受信すると本体から受信音が鳴ります。
※リモコンの電池が少なくなると、正常な操作ができなくなります。早めに電池の交換を行ってください。
※リモコンの操作ができないときは、本体操作部で操作を行ってください。

リモコンの電池交換のしかた

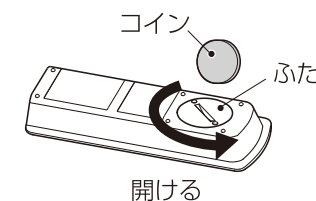
※初回のリモコン電池は内蔵してあります。

警告

電池やリモコンは子供の手の届かないところに置く
万一、飲み込んだ場合は、直に医師にご相談ください。また、
子供がリモコンから電池を取り出さないようにご注意ください。

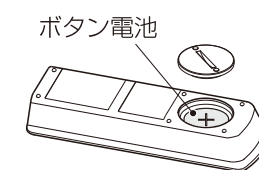
① ふたを開ける

リモコン裏面のふたを
コインなどでゆるめて
開けてください。



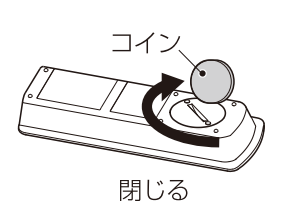
② ボタン電池を入れる

プラス側を上にして
下図のように電池を
交換してください。



③ ふたを閉じる

コインなどを使って
裏面のふたを閉じて
ください。



●リモコンの電池はリチウム電池「CR2025」をご使用ください。
●リチウム電池を交換するときは、極性(+)・(-)を逆にして入れないよう注意してください。
●リモコンの電池が少なくなると、正常な操作ができなくなります。早めに電池の交換を行ってください。
●長期間で使用にならないときは、リモコンからリチウム電池を取り出してください。
●使用済みの電池はお住まいの地域の分別方法に従って処分してください。

使いかた

初めてご使用になるときは、煙や塗料のニオイなどが出ることがあります。ご使用にともない出なくなりますが、使い初めや、煙やニオイが出た場合は十分に換気をしてご使用ください。

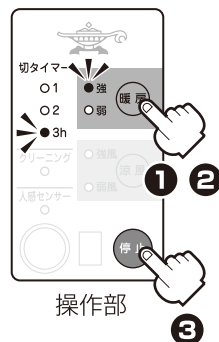
■「知っておいていただきたいこと」4ページ」をよくお読みの上、ご使用ください。

暖房運転をする

上(600W)・下(600W)、または下(600W)のヒーターで暖めます。



リモコン



操作部

1 リモコン(または操作部)の暖房ボタンを押す

- “ピッ”と操作音が鳴り、暖房(強)で運転を開始します。
 - 操作部のランプが点灯し、運転状態をお知らせします。
- ※メモリー機能のはたらきにより、前回の運転状態で運転を開始します。(メモリー機能 9ページ参照)

2 出力を切り替えるときは、暖房ボタンを押す

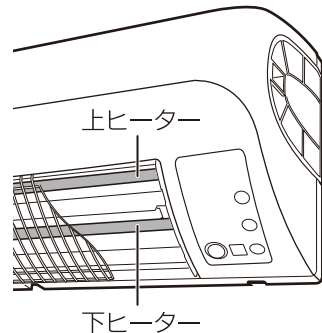
- 押すたびに“ピッ”と操作音が鳴り、出力(強/弱)が切り替わります。
- 出力(強)は、上・下ヒーター「1200W」が点灯します。
- 出力(弱)は、下ヒーター「600W」が点灯します。

3 運転を停止するときは、停止ボタンを押す

- “ピー”と操作音が鳴り、本体操作部のランプが消灯します。
- 冷却のため1分間の送風運転を行い、暖房運転を停止します。

お知らせ

- 部屋の広さやご使用の環境、温度などにより十分あたたまらない場合があります。



注意

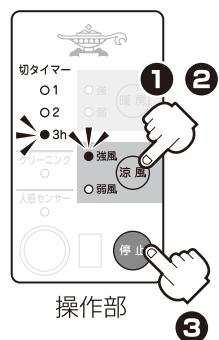
運転中や運転停止後しばらくはガードなどの高温部に触れないやけどの原因となります。

涼風運転をする

送風運転を行います。(ヒーターは点灯しません。)



リモコン



操作部

1 リモコン(または操作部)の涼風ボタンを押す

- “ピッ”と操作音が鳴り、涼風(強風)で運転を開始します。
 - 操作部のランプが点灯し、運転状態をお知らせします。
- ※メモリー機能のはたらきにより、前回の運転状態で運転を開始します。(メモリー機能 9ページ参照)

2 風量を切り替えるときは、涼風ボタンを押す

- 押すたびに“ピッ”と操作音が鳴り、風量(強風/弱風)が切り替わります。

3 運転を停止するときは、停止ボタンを押す

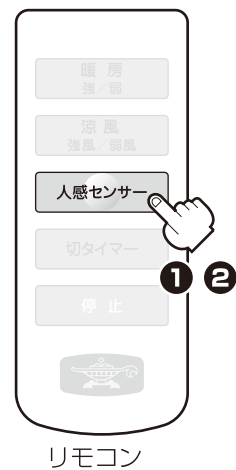
- “ピー”と操作音が鳴り、運転を停止します。
 - 運転を停止すると、操作部のランプが消灯します。
- ※暖房運転から涼風運転に切り替えてすぐに停止した場合、涼風運転の使用時間によっては、冷却のため1分間の送風運転をしてから、運転を停止する場合があります。

お知らせ

- 涼風運転には冷房、除湿、換気機能はありません。
- 室内の換気扇と併用すると、より効果的にご使用いただけます。

人感センサー運転をする

人に反応して自動的に運転を開始・停止(待機状態)します。



リモコン



操作部

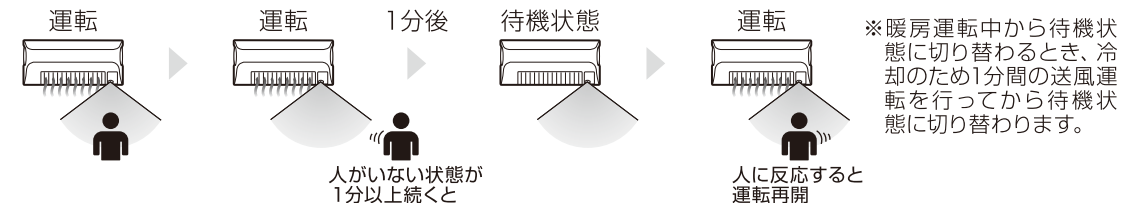
※暖房(強)で運転中の場合

1 ご使用中に、人感センサーボタンを押す

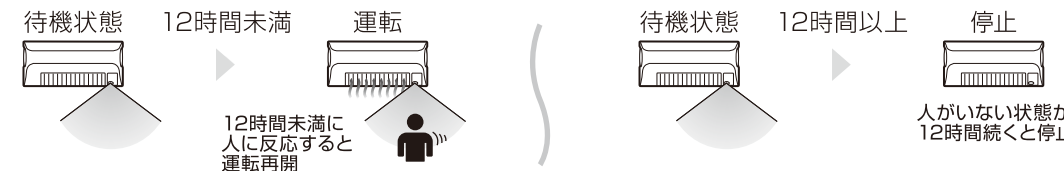
- “ピッ”と操作音が鳴り、人感センサー運転に切り替わります。
- 人感センサー運転中は、操作部の人感センサーランプが点灯します。

人感センサー運転中の動作について

- 人がいない状態が1分以上継続すると、“ピー”とお知らせ音が鳴り、待機状態に切り替わります。待機状態は操作部の人感センサーランプが点滅します。
- 待機状態中に人に反応すると、人感センサーランプが点滅から点灯に切り替わり、運転を再開します。



- 待機状態に切り替わってから12時間未満に人に反応すると運転を再開し、人がいない状態が12時間続くと“ピー”とお知らせ音が鳴り、運転を停止します。



- 人感センサー運転中に人の動きがない(小さい)場合は、人感センサーが人を検知しない事があります。手などを大きく動かしてみてください。

※3時間連続で運転し待機状態に切り替わらなかった場合は、“ピー”と警告音が鳴り自動で運転を停止します。

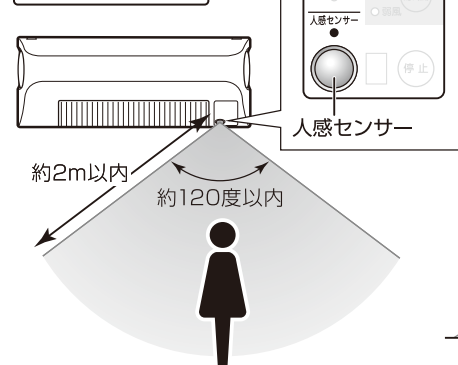
2 人感センサー運転を解除するときは、人感センサーボタンを押す

- “ピッ”と操作音が鳴り、人感センサーランプが消灯します。
- ※人感センサー運転中に停止ボタンを押して運転を停止した場合、メモリー機能のはたらきにより、運転再開時は人感センサー運転を行います。ただし、本体側で運転を再開した場合は、人感センサー運転はリセットされます。(メモリー機能 9ページ参照)

人感センサー運転時のお願い

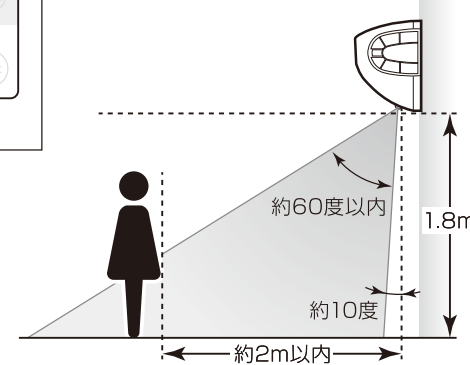
- 人感センサーの検知範囲は約2mです。下図の検知範囲内でご使用ください。
- 人感センサーは赤外線センサーで人を検知しています。動くものや発熱するものが近くにあたり、本体の設置環境によっては誤検知する場合があります。誤検知の主な原因を取り除いてからご使用ください。
- 人感センサーの検知感度は、周囲温度や人の動きの大きさにより変動します。
- 人感センサーに汚れが付着すると検知感度が低下します。汚れが付着した場合はお手入れを行ってください。

検知範囲の目安



誤検知の主な原因

- ペット、冷暖房機、白熱灯、直射日光、ドライヤーなどの発熱するもの、カーテンなどの風になびくものが検知範囲内にある場合
- 本体周辺の温度が高い、室内温度が高い場合
- 造営物や壁面との離隔距離が十分に取れていない、または使用空間が狭い場合
- 人感センサーと人との間に障害物がある場合



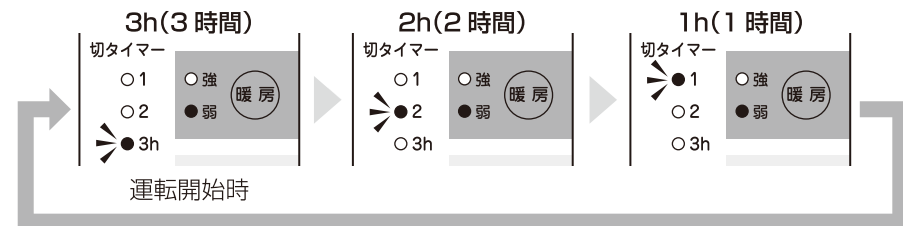
使いかた

切タイマー運転をする

1時間後／2時間後／3時間後に自動で運転を停止します。

① 運転中に、切タイマーボタンを押す

- “ピッ”と操作音が鳴り、操作部の切タイマーランプが「3h (3時間)」から「2h (2時間)」に切り替わります。
- 押すたびに、切タイマーランプが「2h (2時間) → 1h (1時間) → 3h (3時間) → 2h (2時間) …」と切り替わります。
- 切タイマーランプが点灯したときから、切タイマー運転を開始します。



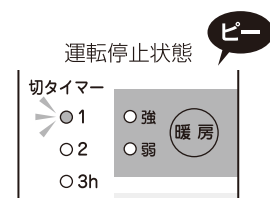
② 運転中は、切タイマーランプが点灯し、運転停止までの残り時間をお知らせします

- 運転時間が経過すると、切タイマーランプの点灯が切り替わります。



③ 設定時間が経過すると自動で運転を停止します

- “ピー”とお知らせが鳴り、運転を停止します。



■本製品は、暖房運転／涼風運転を開始すると、切タイマーが「3h (3時間)」に設定され、3時間後に自動で運転を停止します。「切り忘れ防止機能について」4ページ

メモリー機能について

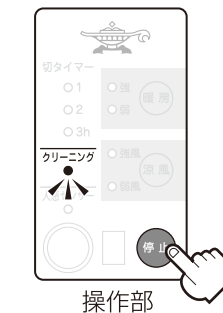
■本製品では、メモリー機能のはたらきにより運転停止前の運転状態を記憶しています。
※電源プラグをコンセントから抜いたとき、停電したときなどはご購入時の設定(初期設定)に戻ります。

クリーニングのお知らせ機能について

フィルターのお手入れ時期をお知らせします。

■フィルターがほこりで詰まったときに、クリーニングをお知らせします。クリーニングランプが点灯したら、フィルターのお手入れを行ってください。「お手入れのしかた」11ページ

※暖房(強)運転中にお知らせ機能が働くと、クリーニングランプ点灯と同時に暖房(弱)に切り替わります。この場合は、安全装置の働きによって、再び暖房(強)ボタンを押しても切り替わらない場合があります。涼風運転中の場合でもお知らせ機能が働きませんので、こまめに掃除を行ってください。



① 停止ボタンを押し、運転を停止する

- “ピッ”と操作音が鳴り、操作部のランプが消灯します。
- ※運転状態により、冷却のため送風運転を行います。
- ※リモコンの停止ボタンでも停止できます。

② 運転が完全に停止したことを確認し、電源プラグをコンセントから抜く

- 操作部のランプが消灯します。

⚠ 注意 運転中や運転停止後しばらくはガードなどの高温部に触れないやけどの原因となります。

③ 本体が冷えてからフィルターを取り外し、お手入れを行う

- フィルターのお手入れについては「お手入れのしかた」11ページをご参照ください。



④ 電源プラグをコンセントにさし込み、運転を再開する

お願い

- フィルターが汚れていると感じたら、クリーニングランプの点灯に関わらずフィルターの掃除を行ってください。
 - クリーニングランプが点灯した状態で、さらに運転を続け本体内部の温度が上昇すると、自動で運転を停止します。
 - 涼風運転の場合はお知らせ機能が働きませんので、こまめに掃除を行ってください。
- ※フィルターのお手入れを行ったあとで、暖房(強)運転中にクリーニングランプ点灯と同時に暖房(弱)に切り替わる場合は、以下の原因についてご確認ください。

- 本体にタオル・衣類・洗濯物などをかけている
- 高温になる場所や、直射日光の当たる場所で使用している
- 近くで他の暖房機器を使用している
- 本体の近くに障害物がある

クリーニングランプ点灯の解除方法は、本体側の「暖房ボタン」と「停止ボタン」を同時に押してください。
*リモコンでは作動しません。

※上記の原因を取り除いたあとも、再度クリーニングランプが点灯する場合は、お買上げの販売店または当社の「お客さま相談室」にご相談ください。

お手入れのしかた



警告

- お手入れを行うときは、本体がさめてから電源プラグを抜いて行う
感電・やけど・けがの原因となります。
- 改造しない。また、修理技術者以外の人、分解したり修理をしない
故障・発火・感電・けがの原因となります。
- 本体の穴やすき間に指やピンや針金などの異物を入れない
感電・けが・やけど、異常動作による故障・火災をする原因となります。
- ガソリン、ベンジン、シンナー、ミガキ粉、灯油、アルコールなどは使用しない
ひび割れ・感電・引火の原因となります。
- 本体やリモコンに水をかけたり、カビ取り剤などをかけない
故障や感電・発火・火災の原因となります。

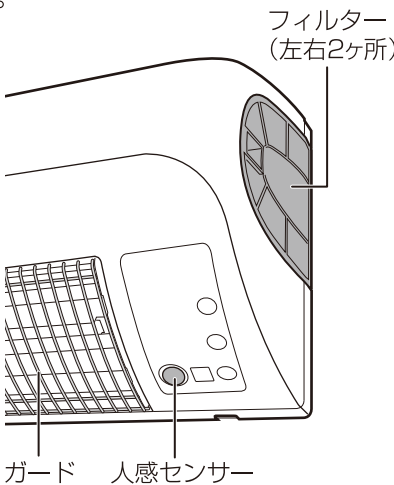


注意

- 本体に、本製品以外のフィルターを取り付けて使用しない
故障や火災の原因となります。
- 本体のお手入れを行うときは、足元に注意して行う
台などを使用する場合は、足元が不安定にならないように特に注意してください。

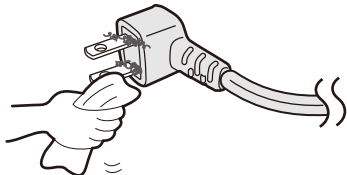
本体表面・ガード・人感センサーのお手入れ

- 本体表面やガードに付着したほこりやごみを定期的に取り除いてください。落ちにくい汚れは、水を含ませた柔らかい布をかたくしぼって拭いてから、乾いた布で拭き取ってください。
※ほこりや汚れが付着したまま使用すると、ほこりが焦げたり、故障の原因となります。
 - 汚れが落ちにくいときは、柔らかい布に水でうすめた台所用中性洗剤を含ませ、かたくしぼって拭いたあと、柔らかい布で洗剤を拭き取ってください。
※化学ぞうきんをご使用の場合は、化学ぞうきんの注意書に従ってください。
 - 人感センサーに付着したほこりを、ときどき取り除いてください。
※キズがつかないように軽く拭いてください。ほこりや汚れが付着したまま使用すると、誤検知の原因となります。
- ※ガードは取り外しできません。掃除機などを使用してほこりを吸い取ってください。



電源プラグのお手入れ

- 電源プラグに付着した汚れは、定期的に乾いた布で拭き取ってください。
※ほこりがたまると、発火・火災の原因となります。



リモコンのお手入れ

- 水を含ませた柔らかい布をかたくしぼって拭いてから、乾いた布で拭き取ってください。
※リモコンの電池を交換するときは、「リモコンの電池の交換のしかた」(P.6ページ)をご参照ください。

フィルターのお手入れ ※1ヶ月に1回がお手入れの目安です。



注意

- 本体のお手入れを行うときは、足元に注意して行う
フィルターの取り外し、取り付けは高所作業になります。台などを使用する場合は、足元が不安定にならないように特に注意してください。

1

本体からフィルターを取り外す

- 取り外しかたは、下記の「フィルターの取り外し・取り付けかた」をご参照ください。
- フィルターは2枚（左右2ヶ所）あります。

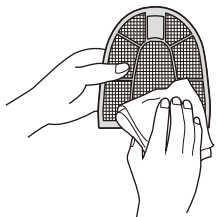
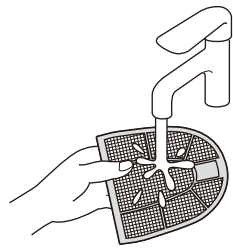
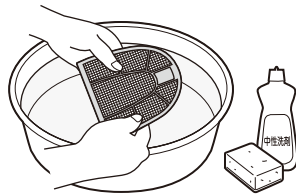
2

フィルターのお手入れを行う

- 掃除機でほこりを吸い取ってください。
- 汚れが落ちにくいときは、水洗いをしたあと、よく乾かしてください。

水洗いをするときは

- ①中性洗剤を入れたぬるま湯に浸して洗う
- ②すすぎ洗いをする
- ③乾いた布で水分を拭き取り、日のあたらない所でよく乾燥させる



ご注意

- 洗うときは、フィルターを強く擦りすぎないでください。
- 洗うときは、中性洗剤を使用してください。エアコン用クリーナー、カビ取り剤、ベンジン、アルカリ性洗剤などを使用すると、フィルターが変形・破損する原因となります。
- フィルターを長時間、水や中性洗剤に浸したまま放置しないでください。
- 化学ぞうきんなどを使用すると、変質するおそれがありますので使用しないでください。
- 直射日光下や熱による乾燥はしないでください。変形や変色の原因となります。

3

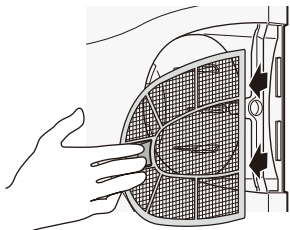
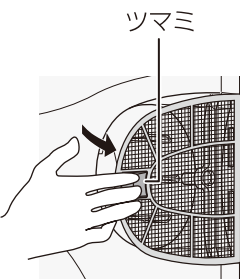
フィルターを本体に取り付ける

- 取り付けかたは、下記の「フィルターの取り外し・取り付けかた」をご参照ください。
- ※ぬれたままのフィルターを取り付けしないでください。
- ※フィルターを取り外したまま運転しないでください。

フィルターの取り外し・取り付けかた

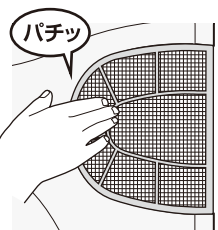
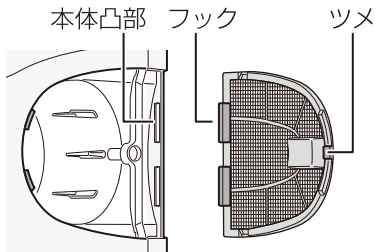
取り外しかた

- フィルターのツマミに指をさし込み、少し開いて、手前に引いて取り外してください。



取り付けかた

- 取り外しかたと逆の手順で、フィルターのフック（2ヶ所）を本体凸部に引っ掛け、閉じるようにツメを押し込んでください。
※左右のフィルターが確実に取り付けられていることを確認してください。



※左右のフィルターは同じ形状です。左右どちら側に取り付けていただいてもかまいません。

故障かな？と思われたときは

修理を依頼される前に、この取扱説明書をよくお読みいただき、次の点検をしてください。
それでも異常のある場合は、お買上げの販売店または当社の「お客さま相談室」に修理をご依頼ください。
誤った修理は、火災や感電などの危険な事故につながります。ご家庭での分解修理はなさないでください。

こんな場合	原 因	処 置
運転できない	●電源プラグがコンセントから抜けていませんか？ ●ブレーカーが切れていませんか？	●電源プラグを持ってコンセントにしっかりさし込んでください。 ●ブレーカーを点検してください。
リモコンで操作できない 操作部のランプが光らない 操作音が鳴らない	●リモコンの電池の残量が少なくなっていたり、 なくなっていないですか？ ●リモコンをリモコン受信部に向けていますか？	●電池を交換してください。電池を入れるときは、極性（＋・－）の向き を確認して入れてください。 ●リモコンをリモコン受信部に向けて操作してください。
異常音や振動音がする	●フィルターが目詰まりしていませんか？ ●フィルターが確実に取り付けられていますか？ ●本体がかたついていませんか？	●フィルターのお手入れを行ってください。 ●フィルターを確実に取り付けてください。 ●取付工事店にお問い合わせください。
ミシッ、ピチピチと音がする	●運転開始時や終了時に音が出ることがありますが、これは本体の温度膨張および収縮による音で故障ではありません。	
電源プラグが異常に熱い	●タコ足配線をしていませんか？ ●電源プラグが確実にさし込まれていますか？	●定格15A以上のコンセントを単独で使用してください。 ●電源プラグをコンセントの奥まで確実にさし込んでください。
人感センサー運転中、人が いるのに運転を再開しない	●人感センサーが検知できる動きをしましたか？	●人の動きがない（小さい）場合は、人感センサーが人を検知しない事 があります。手などを大きく動かしてみてください。
人感センサー運転中、人が いないのに運転を継続する	●人感センサーが誤検知していませんか？	●人感センサーが誤検知する原因を取り除いてください。 8ページの「誤検知の主な原因」の項をご参照ください。
こげくさい臭いがする	●初めてご使用になるときは、煙や塗料のニオイなどが出ることがあります。ご使用にともない出なくなりますが、使い 初めや、煙やニオイが出た場合は十分に換気をしてご使用ください。 ●異常な臭いや煙が続く場合、電源プラグをコンセントから抜き、お買上げの販売店または当社の「お客さま相談室」にご相談ください。	
クリーニングランプと 暖房ランプ（強）が 点滅する	●温度過昇防止装置がはたらいているので、4ページの「温度過昇防止機能について」の項をご参照のうえ原因を取り除いてください。 ●原因を取り除いたあとクリーニングランプが点滅する場合は、電源プラグをコンセントから抜き、お買上げの 販売店または当社の「お客さま相談室」にご相談ください。	
暖房ランプ（強と弱）と涼風ランプ （強と弱）の4つが同時に点滅する	●ファンが回転していない状態です。電源プラグをコンセントから抜き、お買上げの販売店または当社の「お客さま 相談室」にご相談ください。	
暖房ランプ（強と弱）とクリーン グランプの3つが同時に点滅する	●温度センサーの故障です。電源プラグをコンセントから抜き、お買上げの販売店または当社の「お客さま相談室」 にご相談ください。	
人感センサーランプと暖房ランプ（強） の2つが同時に点滅する	●人感センサーの故障です。電源プラグをコンセントから抜き、お買上げの販売店または当社の「お客さま相談室」 にご相談ください。	
暖房ランプは点灯するが、 ヒーターが赤熱しない	●サーモスタットのはたらきによるものです。電源プラグをコンセントから抜き、お買上げの販売店または当社の 「お客さま相談室」にご相談ください。	

次のような場合には、使用をやめ、お買上げの販売店に点検を依頼してください。

使用前に次の異常があったとき	使用中に次のような状態になったとき
●電源コードの破損（被覆のすり切れ、ひび割れ） ●本体の破損	●操作部や本体に水をかけた。 ●電源プラグや電源コードが手でさわれないほど熱い。（この場合、コンセントの点検も依頼してください） ●電源コードを動かすと、通電したりしなかったりする。 ●取扱説明書どおりに使用しても不審な点がある。

仕 様

型 式	ADH-G1200		定 格	AC 100 V 1220W 50/60Hz	
消費電力 (W) (50Hz/60Hz)	暖房 運転	強（最大）	弱（最小）	発 熱 体	グラファイトヒーター
		1220/1220	620/620	適用面積 (目安)	～ 1.5 坪
	涼風 運転	強（最大）	弱（最小）	外 形 寸 法	約 幅 545mm × 高さ 210mm × 奥行 153mm
		33/42	20/23	質 量	約 4.2kg
騒 音 (dB) (50Hz/60Hz)	暖房 運転	強（最大）	弱（最小）	電源コード長さ	約 2.6 m (L型プラグ)
		41/40	41/40	タイマー方式	切タイマー (3h・2h・1h) / 切り忘れ防止タイマー
	涼風 運転	強（最大）	弱（最小）	安 全 装 置	温度過昇防止装置 (サーミスタ・サーモスタット)、ファン回転停止検知
		50/51	41/40	付 属 品	リモコン、リチウム電池 (CR2025)

※この製品は日本国内家庭用です。電源電圧や電源周波数の異なる海外では使用できません。また、アフターサービスもできません。
騒音値に関しては、JISで定められた測定方法により測定した値です。実際の騒音はご使用になる環境等で大きく異なる場合
があります。仕様は改良のため、予告なく変更することがあります。

愛情点検

●長年ご使用の脱衣所暖房機の点検を！

こんな症状は
ありませんか

●電源コードや電源プラグが変形・変色・損傷している。
●電源コードの一部や電源プラグがいつもより熱い。
●電源コードを動かすと、通電したりしなかったりする。
●本体からこげ臭いニオイがする。
●ガードや本体が変形している。
●電源を入れてもときどき運転しないときがある。
●その他の異常や故障がある。

こんなときは

使用を中止してください。
故障や事故防止のため、
電源プラグを抜いて、
必ずお買上げの店に
点検をご相談ください。

アフターサービスについて

1. 保証書
- この取扱説明書には保証書がついています。
保証書はお買上げの販売店で「販売店名・お買上げ日」などの記入をお確かめのうえ、内容をよくお読みの後、
大切に保管してください。
保証期間：購入日から1年 ただしヒーター部分については2年間です。詳しくは保証書をよくお読みください。
2. 修理を依頼されるとき
- 保証期間中は
保証書の記載内容により、無料修理させていただきます。
内部機構をさわらずにお買上げの販売店または当社の「お客さま相談室」にご依頼ください。
なお、修理内容によっては、商品交換にて対応させていただく場合があります。
●保証期間が過ぎているときは
お買上げの販売店にご相談ください。
修理によって機能が維持できる場合は、お客様のご要望により有料修理いたします。
3. 補修用性能部品の保有期間
- 当社は、この脱衣所暖房機の補修用性能部品を製造打切後、6年保有しています。
補修用性能部品とはその製品の機能を維持するために必要な部品です。
4. 点検整備について
- 数年使用されますと、ヒーターユニット内部が汚れ、性能が低下することがあります。
通常のお手入れとは別に点検整備（有料）をおすすめします。点検整備はお買上げの販売店にご依頼ください。
●お客様ご自身での製品の分解は危険ですので、なさないでください。
5. アフターサービスについてご不明の場合
- アフターサービスについてご不明の場合には、お買上げの販売店または当社の「お客さま相談室」にお問い合わせ
ください。
6. 修理料金のしくみ
- 修理料金＝技術料＋部品代などで構成されています。

技術料	診断、部品交換、調整、修理完了時の点検などの作業にかかる費用です。 技術者の人件費、技術教育費、測定機器などの設備費、一般管理費などが含まれています。
部品代	修理に使用した部品代金です。その他修理に付帯する部材などを含む場合もあります。

お客様の個人情報のお取り扱いについて

お受けしましたお客様の個人情報は当社個人情報保護方針に基づき適切に管理いたします。また、お客様の同意がない限り、
業務委託をする場合及び法令に基づき必要と判断される場合を除き、第三者への開示は行ないません。

＜利用目的＞
お受けしました個人情報は、商品・サービスに関わるご相談・お問い合わせ及び修理対応のみを目的として使用させていた
だきます。尚、この目的のために当社(日本イー・アイ・シー(株))及び関係会社で上記個人情報を利用することがあります。

＜業務委託の場合＞
上記目的の範囲内で対応業務を委託する場合、委託先に対しては当社と同等の個人情報保護を実施させるとともに適切
な管理・監督をいたします。